



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6090 URL https://humanmetabolome.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋爪 克仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石原 智美 TEL 03-3551-2180
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	454	-	△123	-	△119	-	△118	-
2019年6月期第2四半期	276	△10.1	△293	-	△287	-	△288	-

(注) 1. 包括利益 2020年6月期第2四半期△121百万円 (-%) 2019年6月期第2四半期△293百万円 (-%)
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	△20.26	-
2019年6月期第2四半期	△49.42	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	1,361	1,111	74.5
2019年6月期	1,367	1,214	82.7

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 1,014百万円 2019年6月期 1,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	-	0.00	-	-	0.00	0.00
2020年6月期	-	0.00	-	-	-	-
2020年6月期（予想）	-	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	920	-	△300	-	△299	-	△302	-	△51.59

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2Q	5,861,300株	2019年6月期	5,853,800株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	73株	2019年6月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2Q	5,854,098株	2019年6月期2Q	5,848,167株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2020年2月18日（火）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後遅滞なく、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第2四半期連結累計期間（2019年7月1日から2019年12月31日）は比較対象となる前第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日）と対象期間が異なるため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っていません。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国で景気が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速や、先行き不透明な欧州など引き続き注意が必要な状況が続いています。日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、医療・介護の効率化に向け、予防医療や個別化医療を推進する動きが増え、健康管理等へのニーズが世界的に高まっています。

このような状況の中、当社グループでは、メタボロミクス事業において、国内外の学会への出展やキャンペーンといった販促活動を中心に受注拡大に向けた取り組みを継続するとともに、営業効率および生産効率の向上に向けた組織強化等に注力してまいりました。

また、バイオマーカー事業においては大うつ病性障害（以下「うつ病」といいます。）バイオマーカーの事業化に向けた研究開発を継続するとともに、新たなパイプラインや関連ビジネスの検討に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、化学・食品分野向けの販売が好調であったこと等により454,658千円となりました。一方、バイオマーカー関連ビジネスの事業開発や、メタボロミクス事業の更なる成長に向け基盤強化に取り組んだこと等から営業損失は123,179千円、経常損失は119,055千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は118,617千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① メタボロミクス事業

当事業セグメントにおいては、前期に引き続き積極的な販促活動を展開し、製薬・食品・化学分野等において大口案件の受注拡大に取り組んだ他、営業戦略を見直し営業体制の強化に取り組みました。海外においても米国・欧州を中心に価格戦略見直しや代理店の有効活用をはじめとした営業体制の強化に取り組んだ他、アジア圏の市場拡大に向けた活動も活発に行いました。この結果、売上高は453,226千円となり、稼働率改善等の生産効率の向上に取り組んだこと等からセグメント利益は127,554千円となりました。

なお、当社グループのメタボロミクス事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる当社第3四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

② バイオマーカー事業

当事業セグメントにおいては、うつ病バイオマーカーの実用化・事業化に向け、測定メソッドの開発並びに臨床研究に向けた活動（臨床性能評価等）を継続しました。また、新たなパイプラインやバイオマーカー関連ビジネスの事業開発や研究設備の強化等に取り組みました。

この結果、売上高は1,431千円、セグメント損失は79,847千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,208,264千円となり、前連結会計年度末に比べ6,078千円減少しました。これは、売掛金が106,259千円増加したものの、現金及び預金が115,801千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は152,966千円となり、前連結会計年度末に比べ133千円減少しました。これは、工具、器具及び備品が26,553千円、有形固定資産の減価償却累計額が25,098千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は217,763千円となり、前連結会計年度末に比べ101,714千円増加しました。これは、その他に含め表示している前受金、未払費用が増加、未払金が減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は32,054千円となり、前連結会計年度末に比べ4,894千円減少しました。これは、リース債務が4,874千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,111,412千円となり、前連結会計年度末に比べ103,031千円減少しました。これは、新株予約権が13,362千円、資本金が2,501千円、資本剰余金が2,501千円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失118,617千円を計上したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ115,801千円減少し、932,622千円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは102,831千円の支出となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失116,898千円、減価償却費25,738千円の計上、売上債権の増加106,052千円、前受金の増加57,476千円、未払費用の増加21,512千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは13,908千円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出13,772千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは156千円の収入となりました。これはリース債務の返済による支出4,799千円、株式の発行による収入5,002千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、例年第3四半期連結会計期間に収益が偏る傾向にありますが、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、予想の範囲内で推移しております。また、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましても、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、通期の業績予想につきましては、2019年8月14日公表のとおりといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	948,424	832,622
売掛金	69,877	176,136
有価証券	100,000	100,000
商品	29,750	32,228
仕掛品	12,095	21,704
原材料及び貯蔵品	12,985	11,761
その他	41,208	33,811
流動資産合計	1,214,342	1,208,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,540	22,540
工具、器具及び備品	332,367	358,920
車両運搬具	—	317
リース資産	178,670	178,670
減価償却累計額	△402,093	△427,191
有形固定資産合計	131,485	133,257
無形固定資産	9,988	8,123
投資その他の資産	11,625	11,584
固定資産合計	153,099	152,966
資産合計	1,367,441	1,361,230
負債の部		
流動負債		
買掛金	54	9,873
リース債務	9,637	9,712
未払法人税等	4,576	11,150
その他	101,780	187,027
流動負債合計	116,048	217,763
固定負債		
リース債務	19,728	14,853
繰延税金負債	1,416	1,325
資産除去債務	15,805	15,875
固定負債合計	36,949	32,054
負債合計	152,997	249,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,462,191	1,464,692
資本剰余金	1,450,908	1,453,409
利益剰余金	△1,801,142	△1,919,760
自己株式	△67	△113
株主資本合計	1,111,889	998,228
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	18,537	15,804
その他の包括利益累計額合計	18,537	15,804
新株予約権	84,017	97,379
純資産合計	1,214,444	1,111,412
負債純資産合計	1,367,441	1,361,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	276,434	454,658
売上原価	111,639	129,388
売上総利益	164,795	325,269
販売費及び一般管理費	458,158	448,449
営業損失(△)	△293,362	△123,179
営業外収益		
受取利息及び配当金	216	53
補助金収入	—	1,270
為替差益	7,682	3,507
その他	99	134
営業外収益合計	7,998	4,964
営業外費用		
支払利息	322	233
株式交付費	68	—
和解金	1,400	—
解約違約金	—	587
その他	0	20
営業外費用合計	1,791	841
経常損失(△)	△287,155	△119,055
特別利益		
新株予約権戻入益	—	2,157
特別利益合計	—	2,157
税金等調整前四半期純損失(△)	△287,155	△116,898
法人税、住民税及び事業税	1,715	1,809
法人税等調整額	△95	△90
法人税等合計	1,619	1,719
四半期純損失(△)	△288,775	△118,617
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△288,775	△118,617

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）
四半期純損失（△）	△288,775	△118,617
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,663	△2,732
その他の包括利益合計	△4,663	△2,732
四半期包括利益	△293,438	△121,350
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△293,438	△121,350
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△287,155	△116,898
減価償却費	26,642	25,738
受取利息及び受取配当金	△216	△53
支払利息	322	233
為替差損益(△は益)	△7,330	△3,507
補助金収入	—	△1,270
株式報酬費用	13,686	15,519
株式交付費	68	—
新株予約権戻入益	—	△2,157
売上債権の増減額(△は増加)	154,772	△106,052
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,376	△10,861
仕入債務の増減額(△は減少)	△66	9,819
前払費用の増減額(△は増加)	△9,657	△7,248
前受金の増減額(△は減少)	22,605	57,476
未払費用の増減額(△は減少)	12,328	21,512
未払又は未収消費税等の増減額	△27,065	14,016
未払金の増減額(△は減少)	△6,677	△16,398
その他	26,633	14,485
小計	△91,484	△105,646
利息及び配当金の受取額	889	52
利息の支払額	△322	△233
補助金の受取額	—	1,270
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	2,844	1,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	△88,072	△102,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△81,936	△13,772
無形固定資産の取得による支出	△4,834	—
有価証券の償還による収入	100,000	—
その他	△5,108	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,120	△13,908
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	12,938	5,002
リース債務の返済による支出	△4,708	△4,799
自己株式の取得による支出	—	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,229	156
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,550	781
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△70,171	△115,801
現金及び現金同等物の期首残高	1,361,379	1,048,424
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,291,208	932,622

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	276,414	20	276,434
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	276,414	20	276,434
セグメント利益又は損失(△)	5,947	△84,841	△78,894

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△78,894
全社費用(注)	△214,468
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△293,362

(注) セグメント利益の全社費用△214,468千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

当第2四半期連結累計期間（自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	453,226	1,431	454,658
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	453,226	1,431	454,658
セグメント利益又は損失(△)	127,554	△79,847	47,706

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	47,706
全社費用(注)	△170,886
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△123,179

(注) セグメント利益の全社費用△170,886千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. 補足情報

生産、受注販売の状況

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第2四半期連結累計期間（2019年7月1日から2019年12月31日）は比較対象となる前第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日）と対象期間が異なるため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	2,782	—
合計	2,782	—

- (注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	5,984	—
合計	5,984	—

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	734,235	—	544,839	—
バイオマーカー事業	1,431	—	3,000	—
合計	735,667	—	547,839	—

注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	453,226	—
バイオマーカー事業	1,431	—
合計	454,658	—

注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。